(別紙4(2))

事業所名 グループホーム秋桜の里

目標達成計画

作成日: 令和 3年 11月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2 . 3	隣接する特養秋桜の里に協力を仰ぎながら開設を 検討していた認知症カフェが、新型コロナウィルス感 染症の流行により、計画が途絶えてしまっている。ま た、豊川市の北部圏域には認知症カフェがなく、開 設の希望もある。	新型コロナウィルス感染症が落ち着いた時点で の認知症カフェの開設を目指す。	開催している認知症カフェを見学する。運営推進会 議等を利用し、地域、包括、家族から認知症カフェ に求めるもの等の意見を聞き、運営に繋げる。隣接 する特養との打ち合わせを行う。ホーム内でも運営 に関して話し合う。担当や開催日時、利用者の関わ り等。	6ヶ月
2	35	夜間想定の訓練がまだ出来ていない。	夜間想定の地震、避難誘導訓練を実施する。	3月に夜間想定の避難訓練を実施する。	4ヶ月
3	44	コロナ禍もあり、外出等に制限あるため、利用者に は楽しみや刺激の少ない生活になっている。	生活歴や一人ひとりの出来る力を活かした支援、季節を感じる外出や本人の楽しめる活動を 提供していきたい。	新型コロナウィルス感染症が落ち着いたら、一人ひ とりの希望、ご家族の希望を聞き取り、個別に実践 していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。